



No.55



甲賀ポン熊
©2008甲賀市工業会

このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。

甲賀市工業会
095-0709 / 093-4087

地域とともに温かな宿泊施設として 水口センチュリーホテル株式会社

DATA
設立/平成3年
従業員数/80名
所在地/水口町名坂170番地1 ☎63-2811 ☎63-2821
<http://www.mi-ch.com/>



お話を伺った林総支配人

訪れた方の宿泊を中心に市内外の多くの方に利用していただいています。
お客様には、工業会の会員の皆さんも多く、市の中心という立地を生かし、研修や会議などより利用しやすくなればという思いから工業会に加盟しています。

当社は、平成3年に市内で唯一の大きなビジネスホテルとして創業して以来、ビジネスをはじめ観光やレジャーなどで当市を

■故郷に帰ってきたような温かなホテルをめざして

現在は、宿泊プランを多数ご用意しているほか、何より「田舎のホテル」として故郷に帰ってきたような温かさや安心感を持っていただけるように心のこもった接客を心がけており、県内の宿泊施設160社のうち、上位にランキングされるなど大変ご好評をいただいています。

■大河原温泉かもしか荘

市が建設し、7月にリニューアルオープンした大河原温泉かもしか荘では、「甲賀市の奥座敷」として都市部からのお客様も多くお迎えしています。
レストランでは、採れたての野菜を味わえる野菜のカッティングバーや旬の食材を取り入れた創作料理を提供。夜には光で演出した幻想的な庭園を眺めながら食事を楽しんでいただけます。



▲新鮮野菜を味わえる野菜カッティングバー

ながら、地元の人間としてお客様に「ええとこやでまた来て」という気持ちで心からおもてなしをし、満足していただける施設にしていきたいと思えます。今後も地域とのつながりを大切に、一緒になって良い施設を創り上げていきたいと思っています。
温泉は日帰りでも楽しんでいただけます。雄大な自然の中でゆったりとした時間を過ごしませんか。
(取締役総支配人 林 初広氏談)

●甲賀市の将来像

「人 自然 輝きつづける あい甲賀」

- 生活の安心感をみんなで育てる
- 自然環境を大切に、暮らしの豊かさにつなぐ
- 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める
- 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす
- たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

甲賀市工業会

甲賀市総合計画基本構想

●今月の納税等

- 市県民税(3期)
- 国民健康保険税(7期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(7期)
- 後期高齢者医療保険料
- 水道料金・簡易水道料金

納期限は10月31日(木)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

広報 あいこうか 2013年10月15日号
[No.200]2013.10.15発行

■編集・発行

- 甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554
- 甲南庁舎(甲賀市甲南町野田810番地)
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380
- 市民窓口センター(甲賀市水口町水口6053番地)
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086
- 土山地域市民センター(甲賀市土山町北土山1715番地)
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564
- 甲賀大原地域市民センター(甲賀市甲賀町相模173番地1)
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104
- 甲南第一地域市民センター(甲賀市甲南町野田810番地)
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029
- 信楽地域市民センター(甲賀市信楽町長野1203番地)
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415
- ※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。
業務時間/8時30分~17時15分(窓口延長日を除く)

「広報 あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報 あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいこうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

編集後記

被害を大きく受けた信楽町で、浸水による廃棄物の運びだしや、土砂のかき出しなどを手伝いました。

一日の作業が終了し、ボランティアセンターへ戻ると、ボランティアの皆さんが手作りのおにぎりや豚汁を用意して「苦労さん。いっぱい食べて」と、お茶を汲み、食べるようすすめてくださいました。

塩にぎりだったので、一口食べるととても美味しく、周囲を気にせずほおばりました。

大変な状況の中、お互いを思いやる声掛けや手作りの味にほっとして、心が温かくなりました。



VEGETABLE OIL INK
この広報誌は再生紙を使用しています。